

レジメン名	催吐リスク
胃がん weekly PTX	軽度

適応	切除不能な進行・再発の 胃がん 二次治療 (HER2陰性、RAM使用不可の場合)				
投与期間	4週間を1コースとして、不応になるまで継続				
	薬品名	投与量	投与ルート	投与時間	備考
①	グラニセロンバッグ [®] 3mg(1mgでも可) +デカドロン注6.6mg 1~2V		点滴	30分	
	レスタミンコーワ錠10mg (※1)	5錠	内服	PTX投与30分前までに服用	
②	パクリタキセル (PTX) 生食250mL	80mg/m ²	点滴 (フィルター付ライン使用)	初回は2時間 2回目以降 60分	

※1 レスタミンコーワ錠内服は、ポラミン注5mg 1~2Aをグラニセロンバッグへ混注でも可

投与スケジュール

薬品名	Day	1	2	...	7	8	9	...	14	15	16	17	...	21	22	23	16	...	27	28	
パクリタキセル		↓				↓				↓					休業						

Day 1 or 8 or 15

レスタミンコーワ錠内服

①グラニセロン+デカドロン (30分)

③パクリタキセル (60分)※

※初回は2時間

減量規定及び中止基準

grade3以上の血液毒性、grade3以上の有害事象